

高等教育研究開発センター 2022 年度活動報告

1. 大学教育・高等教育に関する研究、調査、提言

1. 1. 大学教育のあり方に関する研究

学士課程および大学院教育の授業提供やカリキュラム運営への協力を通じて、大学教育のあり方に関する実践研究を継続しています。また公立大学のあり方に関する研究としては、学会主催の研究会でコメントを担当しました。さらに各研究員が関連する共同研究にも取り組んでいます。

- ・「大学構成員相互の対話の場づくりをめざす体系的・計画的な教育評価・FD 実践—大阪市立大学における教育・学修成果評価サイクルの構築過程から—」（日本高等教育学会会長プロジェクト「高等教育政策の研究」第 6 回公開研究会，2022/12/13）コメント：飯吉弘子
- ・令和 4 年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C) (一般)「大学の「学園」としての「場」の学生における価値とその形成に関する実証的探索的研究」(研究代表者：飯吉弘子、研究分担者：西垣順子、平知宏、橋本智也、深野政之、外尾安由子、課題番号：22K02721)

1. 2. 教育改善・FD および大学教育の評価に関する研究

大阪市立大学が取組んできた教育改善・FD および教育評価の取組を「対話と学びの場づくり」という視点から振り返り、学会発表の形でまとめました。また、2021 年度に大阪市立大学で行った調査(学生・院生・教員調査)の結果分析を行い、報告書にまとめました。また各研究員が学会等で、関連する課題研究や共同研究に取り組んでいます。

- ・「大学構成員相互の対話の場づくりをめざす体系的・計画的な教育評価・FD 実践—大阪市立大学における教育・学修成果評価サイクルの構築過程から—」（大学教育学会 2022 年度課題研究集会におけるポスター発表，2022/11/26）発表者：西垣順子・飯吉弘子・平知宏・橋本智也
- ・「量的・質的調査結果から見た学生・教員間が共有する学びの場の状況—大阪市立大学における教育・学修成果評価サイクルの構築過程からの検討—」（大学教育学会 2022 年度課題研究集会におけるポスター発表，2022/11/26）発表者：平知宏・橋本智也・西垣順子・飯吉弘子
- ・平成 31 年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C) (一般)「IR の専門性活用と大学の文脈の相互構造に関する研究」(研究代表者：橋本智也、課題番号：19K02874)
- ・「2021 年度実施 大阪市立大学 学士課程調査 報告書」「2021 年度実施 大阪市立大学 大学院生課程調査 報告書」「2021 年度実施 大阪市立大学 教員調査 報告書」(2023/03/31 発行) 作成担当：平知宏・橋本智也
- ・「学生の発達保障から考える教員養成課程の評価—学ぶ権利の実質を保障しうる大学評価のあり方を探る(2)」、『現代社会と大学評価第 18 号(2050 年における大学の「基準」と大学評価—これまでの 30 年とこれからの 30 年—)』(2022/09/30 発行、pp.82-92.) 著者：西垣順子・大久保智雄・中井睦美・小池由美子

2. FD (Faculty Development) 事業

2. 1. センター主催の全学 FD 事業 (すべてオンライン開催)

名称	内容	年月日
新任教員 FD 研修	<同期型> センター長からの挨拶・・・飯吉弘子	4 月 4 日 月曜日 13 時 30 分～15 時

	<p>講演「授業を育てる」…星野聡孝 <オンデマンド> 授業における ICT の活用について…小島篤博 本学教員の FD の取組…西垣順子・橋本智也 データで深める本学の学生についての理解 …畑野快・平知宏・西垣順子</p>	
<p>内部質保証 スタートア ップ支援事 業成果報告</p>	<p>趣旨説明…高橋哲也理事・副学長 事例報告 1…菅野 正嗣 教授/現代システム 学域長 事例報告 2…岡本 真彦 教授/現代システム 科学域 心理学類 事例報告 3…菊田 久雄 教授/工学部副学部 長 事例報告 4…片岡 正教 准教授/医学部 リハ ビリテーション学科 司会：畑野快</p>	<p>7月4日月曜日 10：45～12：15</p>
<p>全学FDセ ミナー</p>	<p>講演「feedback studio と web クリッカー 教育をより インタラクティブにする 2 つのツールの活用法」 …星野聡孝</p>	<p>7月8日金曜日 15：00～16：30</p>
<p>工学FDセ ミナー</p>	<p>講演「教育改善のための、ポートフォリオシステム 「ていら・みす」活用法」…星野聡孝 閉会挨拶…飯吉弘子</p>	<p>9月2日金曜日 15：00～16：30</p>
<p>第1回教育 改革フォー ラム</p>	<p>「あらためて Faculty Development について考える」 講演「FD の難しさと面白さーコロナ禍を経て考え る」松下佳代教授/京都大学大学院教育学研究科 コメント：西垣順子 司会：飯吉弘子</p>	<p>10月12日水曜日 15：00～17：00</p>
<p>第1回FD 研究会</p>	<p>「大阪公立大学における FD のあり方について考える (1)」 報告1：現代システム科学域における学際的な教育の 試み(森岡次郎) 報告2：大阪市立大学文学研究科の FD の取組ー大学 教育授業実習を中心にー(北村昌史) 報告3：水平・垂直型医学教育をめざした FD の試み (首藤太一) コメント：飯吉弘子 司会：西垣順子</p>	<p>11月4日金曜日 14：45～17：10</p>
<p>第1回大学</p>	<p>「学修成果の可視化について考える：OCU 指標の振</p>	<p>12月9日金曜日</p>

教育研究セミナー	<p>「振り返りを中心に」</p> <p>報告1「OCU 指標導入の経緯と考え方および利用状況と課題」…平知宏</p> <p>報告2「OCU 指標に対する学生の反応」…西垣順子・外尾安由子（教育学修支援室）</p> <p>コメント…橋本文彦（経済学研究科）</p>	11：00～12：10
授業デザイン研修Ⅰ	<p>「1回の授業をデザインするための基礎」</p> <p>講師…畑野快・星野聡孝</p>	12月9日金曜日 13：00～17：30
授業デザイン研修Ⅱ	<p>「授業科目全体をデザインするための基礎」</p> <p>講師…畑野快・星野聡孝</p>	1月13日金曜日 13：00～17：00

2. 2. センターが共催した全学 FD

名称	内容	年月日
FD・SD セミナー	<p>主催：アクセシビリティ支援委員会・アクセシビリティセンター</p> <p><同期型></p> <p>講演「大学における障がい学生支援に必要な組織としての取組」…村田淳 京都大学准教授</p>	12月26日月曜日 16：45～18：15
FD・SD セミナー	<p>主催：アクセシビリティセンター</p> <p><同期型></p> <p>「SOGI（性的指向・性自認）の多様性と、学校・職場における安心・安全」</p> <p>講師1「SOGIの多様性と学生生活」…中井希 ハムダイバーシティ・プロジェクト代表/現代システム科学研究科</p> <p>講師2「ジェンダーの多様性と人権課題」…土肥いつき 高校教員/全国トランスジェンダー生徒交流会・世話人/セクシュアルマイノリティ教職員ネットワーク副代表/大阪公立大学特別研究員</p> <p>講師3「『性の尊重』がもたらす恩恵」…小阪 くみこ 高校教員/SAF（性的マイノリティと支援者アライをフラットにつなぐ会）共同代表</p>	3月22日水曜日 15：00～17:00

2. 3. 部局 FD および部局プロジェクトへの参画・支援

部局	内容	年月日
看護学部 2022 年度 FD 研修会	<p>講師として講演</p> <p>「自律的学習能力を伸ばすポートフォリオの活用」（星野）</p>	2022年12月21日

文学研究科大学教育授業実習制度	事前研修・事後研修・大学論 FD 論研修講師、および実習生実習参観と指導（飯吉）	2022年9月26日 ～2月16日
大阪公立大学・兵庫県立大学 令和4年度 インタラクティブ・マッチング—企業と博士人材の交流会	杉本キャンパス事前発表リハーサルの指導（飯吉）	2022年12月12日
文学研究科2022年度 FD 研修会第2回	テーマ「大学教育実習を振り返る」 コメンテータとして発表（飯吉）	2023年2月17日
COIL 大学の世界展開力強化事業	学修ポートフォリオに関する相談支援（飯吉・西垣・平）	2023年3月28日
医学部医学科教育点検評価委員会	委員として参画（飯吉）	2023年3月28日

2. 4. 出版物の発行

名称	内容	年月日
「大学教育だより」第1号	<ul style="list-style-type: none"> ・学生による学長インタビュー、学部学域・研究科・国際基幹教育機構の教育・FD 紹介、OMU ラーニングセンター（教育学修支援室学修支援部門）の支援内容や自主学修教材の紹介、高等教育研究開発センターが実施する全学 FD の推進・支援の紹介 ・編集委員会は、橋本（委員長）、飯吉、深野、谷口（栄）、鈴木、平井 	2023/03/31
「アンロゾ」第1号	<ul style="list-style-type: none"> ・理系・文系教員による大学での学びの紹介 ・編集委員会は、橋本（委員長）、飯吉、深野、谷口（栄） 	2023/03/31
研究紀要「大阪公立大学大学教育」第1巻	<ul style="list-style-type: none"> ・報告論文、資料論文、全学 FD 報告、「テキストを語る」、「教育の広場」など ・編集委員会は、西垣（委員長）、橋本、平、深野、森岡、北村、水野 	2023/03/31

3. 大阪公立大学の教育の評価、内部質保証の支援

3. 1. 学生調査の実施

大阪公立大学での1年生調査、大阪府立大学での修了予定者調査をそれぞれ実施しました。全学および部局ごとの集計結果を教育改革委員会に報告しました。来年度以降に必要な応じて分析等を行っていきます。

3. 2. ポートフォリオの開発・運用等への協力

大阪公立大学で運用している学修・教育支援サイト「ていら・みす」および LMS である Moodle の開発や運用を行う教育学修支援室に協力している他、「e ポートフォリオによる学修成果の可視化コンソーシアム」にも参画しています。

3. 3. 大阪市立大学と大阪府立大学の機関別認証評価受審への協力

2022 年度には大阪市立大学と大阪府立大学のそれぞれが機関別認証評価を受審しましたが、センターからもそれぞれに協力をしました。大阪市立大学では、点検評価ポートフォリオの作成チームに参画、訪問調査（ヒアリング調査）にも出席しました。大阪府立大学では、学修成果の可視化に資するデータとして学生調査および e ポートフォリオのデータを分析・提供し、各訪問調査（ヒアリング調査）に出席しました。

4. 教育方法の開発、教育・学修支援

教育学修支援室の学修支援部門（OMU ラーニングセンターの運営および学生 FD の支援を実施）、教育支援システム部門（Moodle やていら・みすの運用）の活動に、研究員がそれぞれ参画しています。全学や部局の FD では、教育方法開発等に関連する企画も実施している（項目 2 を参照）他、教育実践事例 web データベースの運用も行っています。

また、初年次教育科目委員会に専任研究員が参加しており、初年次ゼミナールの受講生と担当教員に対するアンケート結果の分析を行うとともに、新年度科目担当者への説明会にも協力しました。

5. 研究員の学内全学プロジェクトなどへの参画

大阪公立大学で行われている教育に関する全学プロジェクトや各種センター等の活動に、専任研究員が参画・協力しています。2022 年度は次のようなものがありました。

教育学修支援室副室長 飯吉

教育学修支援室運営委員会 飯吉、星野（教育支援系システム部門部門長）、西垣（学修支援部門部門長）

教育学修支援室学修支援部門会議 飯吉、西垣、平、橋本、深野

教育学修支援室教育支援系システム部門会議 星野、飯吉

アドミッションセンター 平

大阪市立大学博士・修士人材キャリア形成支援プログラム運営委員会 飯吉

地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）PT および CR 部会への参加 平

6. 専任研究員の学内委員会活動など

6. 1. 全学委員会委員

<大阪公立大学>

大学執行会議 飯吉（学長補佐）

教育戦略室会議 飯吉、星野

教育改革委員会 飯吉（副委員長）、星野、西垣（オブザーバー）

大学評価委員会 西垣、畑野

大学評価委員会市大部会 西垣（副会長） 府大部会 畑野

教員自己点検評価委員会委員 西垣 授業評価アンケート審査会委員 星野、西垣
女性研究者支援室運営委員会委員・岡村賞選考委員 西垣
アドミッションセンター兼任研究員 平 大学史資料室運営委員会 飯吉
学術セミナーメンバー 飯吉
情報システム委員会委員 星野 情報セキュリティ推進者 星野
<大阪市立大学>
教育推進本部会議 飯吉 全学共通教育教務委員会 西垣

6. 2. 国際基幹教育機構に関連する委員会

国際基幹教育機構教授会および研究院会議委員 飯吉、星野、西垣
教員所属グループ長連絡会議 飯吉、星野 全体委員会 飯吉、西垣、深野
初年次教育科目委員会 西垣（マネージャー）、深野（副マネージャー）
物理科目委員会 星野 大学院共通教育科目委員会 飯吉（マネージャー）
機構内教育改革委員会 西垣（委員長）、深野、橋本
高等教育推進機構教育運営委員会 深野

7. 学外の高等教育の推進・充実に係る団体や学協会等の活動への参画・協力

大学 IR コンソーシアム 星野（代表者）、畑野（中期計画検討部会部会長）、平（調査・活用部会）、橋本（広報・WS 部会副部会長）
大学コンソーシアム大阪高大連携部会 平
eポートフォリオによる学習成果の可視化コンソーシアム 星野（運営委員会委員）
産学連携教育イノベーター育成プログラム 星野（講師）
名古屋大学高等教育研究センター「質保証を担う中核教職員能力開発拠点」運営委員会 飯吉
日本経済団体連合会 採用と大学教育の未来に関する産学協議会 産学連携推進分科会 飯吉
大学教育学会 飯吉（常務理事（国際担当）、理事・代議員、学会誌編集委員長）
大学評価学会 西垣（理事・事務局長）、深野（理事）
大学評価コンソーシアム 橋本（幹事）

8. 専任研究員によるその他の研究活動（執筆、共同研究など）

<論文>

・ **Hatano, K.**, Hihara, S., Sugimura, K., & Kawamoto, T. (2023). Patterns of personality development and psychosocial functioning in Japanese adolescents: a four-wave longitudinal study. *Journal of youth and Adolescence*. <https://doi.org/10.1007/s10964-022-01720-3>

・ Ikeda, M., **Hatano, K.**, Tanaka, S., & Nakahara, J. (2023). Validation of the Japanese version of the revised version of the compound psychological capital scale (CPC-12R). *Frontier in Psychology*. <https://doi.org/10.3389/fpsyg.2022.1053601>

・ **Hatano, K.**, Hihara, S., Ikeda, M., Nakahara, J., Tanaka, S., & Sugimura, K. (2022). Workplace identity profiles: associations with personality traits and work adaptation of young Japanese adults. *Journal of Adult Development*. <https://doi.org/10.1007/s10804-022-09435-2>

• Sugimura, K., Hihara, S., **Hatano, K.**, Nakama, R., Saiga, S., & Tsuzuki, M. (2022). Profiles of emotional separation and parental trust from adolescence to emerging adulthood: Age differences and associations with identity and life satisfaction. *Journal of Youth and Adolescence*. <https://doi.org/10.1007/s10964-022-01716-z>

• **Hatano, K.**, Hihara, S., Sugimura, K., & Mizokami, S. (2022). Identity formation with gender differences in University students: a three-wave longitudinal study. *Current Psychology*. <https://doi.org/10.1007/s12144-022-04036-4>

• **Hatano, K.**, Luyckx, K., Hihara, S., Sugimura, K., & Becht, I, A. (2022). Daily identity processes and emotions in young adulthood: A five-day daily-diary method. *Journal of Youth and Adolescence*, 51(9), 1815-1828. <https://doi.org/10.1007/s10964-022-01629-x>

• **Hatano, K.**, Hihara, S., Sugimura, K., & Crocetti, E. (2022). Direction of associations between personality traits and educational identity processes: between- and within-person associations. *Journal of Adolescence*, 94(5), 763-775. <https://doi.org/10.1002/jad.12062>

• **Hatano, K.**, Hihara, S., Nakama, R., Tsuzuki, M., Mizokami, S., & Sugimura, K. (2022). Trajectories in sense of identity and relationship with life satisfaction during adolescence and young adulthood. *Developmental Psychology*, 58(5), 977-989. <https://doi.org/10.1037/dev0001326>

• [畑野快・長沼祥太郎・斎藤有吾 \(2022\)](#) 主体的な学修態度と成績・汎用的能力の獲得感の関連：授業外学修時間との交互作用に着目して。大学教育学会論文誌，86(2)，20-28.

<研究資金獲得>

- 畑野快 令和4年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（B）（一般）「青年期アイデンティティ形成のメカニズムの解明と介入に関する複合的研究」（研究代表者：畑野快、課題番号：22H01083）
- 西垣順子 「「子ども・若者の育ちの場」が地域と共に育つための評価方法の開発」、(NPO法人『碧いびわ湖』からの受託研究) <休眠預金活用事業「すべての子どもの育ちを保障する地域総動」(2022年度第1回通常枠にて採択)の一環>
- 畑野快【学内助成金】オープンアクセス(OA)にかかる論文プロセス費(APC)補助金

<受賞>

- 畑野快 第5回日本発達心理学会国際奨励賞

9. 専任研究員によるその他の活動（他大学の外部委員、関連学会の役員など）

大阪府立四条畷高校探求チャレンジ運営アドバイザー（2022年度）畑野

日本教育工学会（編集委員）畑野

日本心理学会 畑野（講演・出版等企画小委員会委員）、西垣（男女共同参画委員会委員：2022年11月～、代議員：2023年3月～）

日本認知科学会 平（学会誌編集委員、第30巻記念特集企画委員）

Editorial Board: *Journal of Youth and Adolescence*. 畑野

Assistant Editor: *Journal of Adolescence*. 畑野

Editorial Board: *Identity: An International Journal of Theory and Research*. 畑野

高等教育研究開発センタースタッフと運営体制

(2022年4月1日～2023年3月31日)

専任研究員

飯吉 弘子 (高等教育研究開発センター センター長/国際基幹教育研究院教授)
星野 聡孝 (高等教育研究開発センター 副センター長/国際基幹教育研究院教授)
西垣 順子 (国際基幹教育研究員教授) 平 知宏 (国際基幹教育研究院准教授)
橋本 智弘 (国際基幹教育研究員准教授) 深野 政之 (国際基幹教育研究院准教授)
畑野 快 (国際基幹教育研究員准教授)

兼任研究員

川添 充 (国際基幹教育研究院教授) 福島 祥行 (国際基幹教育研究院教授)
池田 華子 (国際基幹教育研究院准教授) 谷口 栄一 (国際基幹教育研究院准教授)
森岡 次郎 (現代システム科学研究科准教授)
橋本 文彦 (経済学研究科教授) 鈴木 洋太郎 (経済学研究科教授)
小柿 徳武 (法学研究科教授) 川野 英二 (文学研究科教授)
北村 昌史 (文学研究科教授) 小島 篤博 (情報学研究科)
大西 克実 (情報学研究科) 水野 寿朗 (理学研究科講師)
谷口与史也 (工学研究科教授) 鍋島美奈子 (工学研究科教授)
平井 規央 (農学研究科) 金子 幸弘 (医学研究科教授)
畠山 典子 (看護学研究科講師) 永村 一雄 (生活科学研究科教授)

客員研究員

青木 豊彦 (客員教授・株式会社アオキ取締役会長)
佐々木洋子 (客員研究員・和歌山県立医科大学)

研究補助

木村千紗 (杉本キャンパス)

事務局 (教育推進課国際基幹教育機構担当)

歳嶋 順一郎 (杉本キャンパス)
大谷 敏恵 (杉本キャンパス)
浅野 健 (中百舌鳥キャンパス)
西田 悠輔 (中百舌鳥キャンパス)
高島 陸 (中百舌鳥キャンパス)
木下 祐吏 (中百舌鳥キャンパス)
古谷 智美 (中百舌鳥キャンパス)